

2017 年度

	事業名	事業内容
中国における活動内容	小淵基金 アラ善事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新規に 60ha、111,000 本の灌木、(花棒、ザグ、砂ようなつめ) を植栽し、活着率が 85%以上に達成した。 ・ 21,600 本の灌木のポット苗木の育苗が行われた。
	小淵基金 湖北省事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20ha、36,800 本のツバキ、アカマツとスギが植栽された。
エチオピアにおける活動内容		<p>2016 年 2 月より長期派遣員の水口氏が、現地でカウンターパートナー SEDA と溜池や事務所の賃貸、会計係、プロジェクトマネージャの選任、役所への申請書ら多岐に渡り活動した。帰国後、SEDA との関係が解決せず、当会関係者及び SEDA と JICA エチオピア事務所、JICA 北陸で電話会談したが、理解が得られず関係を解消した。その後 9 月に水口長期派遣員が渡航し、アドバイザーのレイクンと活動しましたが、エチオピア反政府勢力の騒動の為、危険を回避する為 11 月に帰国した。</p>

日本国内活動

4月、隔月に理事会を開催
4月、砂漠通信、4月春号、7月夏、10月秋、1月冬号の発行をした。
4月より、石川県森林公園整備を毎週月、木を定例日とし、下刈り、伐木、
間伐、植栽を行った。昨年より30人近く多くの参加を戴き、CO₂削減
に於いて
も7,7tの石川県知事の認証を得た。
4月、かほくロータリークラブより15,000の支援を受けた。
5月、平成28年度総会
6月、金沢市国際交流協会主催、国際交流祭りにブース出展し普及啓発
した、
7月、石川県環境フェア参加、ブース出展し普及啓発した、
10月、県多文化共生フェア参加、ブース出展し普及啓発した
10月、石川県損害保険代理店協会とウラジロカシ、モミジを植林した。
●石川県知事と県有林に於ける森づくり協定書を平成33年3月31日ま
でと
締結した
●石川県環境ISO認証取得
●石川県企業の森づくりに参加
●CO₂削減に於いて7,7tの石川県知事の認証を得た。
●石川県CO₂認証事業に参加県より50,000円の助成金を受けた。
●同こども森の恵み推進事業に参加、補助金¥97,000決定
●同ポイント制度に参加、参加者に「県よりエコチケットが配布された」
11月、2度目の国土緑化推進機構から生物多様性復元事業¥48万円の
支援
が決定された。
12月、金沢市ボランティア大学に於いて国際交流や砂漠緑化について講
演し
た。
2月、損害保険協会から支援金¥10万円が贈呈された。
2月、講演会、講師、県立大学名誉教授/NPO法人日中資源開発理事長長谷
川和
久氏招き開催した。